

# 加藤玄智集

全9巻

監修・解説

前高島  
川橋  
理

子原進



シリーズ日本の宗教学③ クレス出版

加藤玄智（一八七三—一九六五）は日本の宗教研究史上、また宗教史上、たいへん重要な位置を占める人物である。同じく井上哲次郎門下で帝大の初代宗教学教授となった姉崎正治と同年齢であった加藤は、姉崎に匹敵する学力をもち、二〇代から三〇代にかけて西洋の宗教学の吸収とその血肉化に全力をあげた。しかしポストに恵まれず、大正期には宗教学を基礎とした神道研究に転ずることとなった。仏教寺院に生まれ、学術研究の最初期には合理主義を指す仏教清徒同志会に加わり、『新仏教』の有力な寄稿者だった加藤が、神道研究者となり神道を宗教として押し立てようとする立場に立つようになる経緯は、それ自身、近代日本思想史・宗教史を象徴するドラマである。そして、乃木將軍の殉死に感銘を受けた加藤は、明治聖徳記念学会の創始者となる。

やがて、東京帝大の神道講座の発足と同時にそのスタッフとなり、神道学の創始者の一人となる可能性もあったが、この講座は独立した学科となることはなく、敗戦とともに廃止されたから、加藤の学統をつぐ者はいなかった。しかし、日本で初めて本格的な宗教学的知識を土台として、日本宗教研究に取り組んだ加藤の業績は、多方面に大きな影響を残すこととなる。神道研究はもとより、民俗学、民俗宗

教研究、宗教制度史研究などの領域で加藤の仕事は見逃せない。現代にまで及ぶ大きな業績として、「国家神道」の独自の用法を提示したという事実がある。一九四五年の神道指令によって基礎づけられた現在の日本の宗教体制を省みるには、加藤の「国家神道」概念を理解しておく必要がある。これは加藤が日本宗教について英語で著述する紹介者の役割を負ったこととも関わる。

加藤の生涯の業績を見渡せるようにすることが、この復刻選集の目指すところである。大著は省き、彼の仕事の流れが見えるように工夫してある。近代宗教史、制度史、学問史のそれぞれにとって、欠くべからざる基礎資料を提供するものとなるだろう。

\*

\*

本シリーズは、第四回に有賀長雄『宗教進化論』（一八八三）、岸本能武太『宗教の比較的研究』（二八九四）、元良勇次郎『現今将来倫理及宗教』（一九〇〇）など、明治期の日本に宗教学が移入された時期の学問的状況が見渡せるように翻訳を含めて収録し、最終配本といたします。

株式会社クレス出版編集部

第1巻 宗教新論

宗教新論

文學士 加藤 玄智 著

第一編 序論 新舊兩思想

第一節 我邦現今の思潮

回顧すれば攘夷佐幕の議破れ、維新開國の大詔風とに煥發し、廣く智識を海外に求め、遠く學藝を歐米に學びしより、爰に三十有餘の年所を閱歷するに至れり、然り而て此間彼れが文明の長を採りて以て我が短を補ひ、舊を捨て、新に就かんとするに急なる、風潮の澎湃する所滔々として當る可らざるものあり、邦人の唯是れ新を競ふに急なる、苟も外國のものとし云へば、是非を辨せず善惡を擇ばず、一意専心之れが輸入に饜饉し惟れ日も瞻らざるの觀あり、是を以て歐米諸國が數百年の長日月を費やして徐々その發達進歩を致し、結果を、年を閱る僅々半百に満たざるの短日月を以て之れを我れに獲得せんと擬す、又何ぞ其材料資質

第6巻 神道精義

神道精義

文學博士 加藤 玄智 著

第一篇 序 説

爰に云ふ神道精義とは、神道の本質とか、神道の本義とか、神道の神髓とか云ふ様な題目を、畢竟意味するものと、本書の讀者は、御承知願ひ度い。換言すれば、神道の根本精神、それは又 惟神道或は惟神の大道とでも云つて可いが、その神道の根本精神は、結局何處に在るのか、それは何ものであるかと云ふことを、攻究闡明するのが、本書の目的である。

かく本書攻究の目標を定めておき、更に進んで、その神道研究上、神道考察の觀點を一言すれば、余が元來宗教學を専攻した關係上、神道即ち惟神道と云ふ一種の宗教、日本人の固

加藤玄智集 全9巻構成

- 第1巻 宗教新論 明治33年／博文館
- 第2巻 宗教講話 隆文館／明治38年
- 宗教学上より見たる 釈迦牟尼仏 明治43年／弘道館
- 修養時訓 心乃衛生 一名社会主義と宗教 明治44年／聚精堂
- 第3巻 我建国思想の本義 明治45年／日黒書店
- 神人乃木將軍 大正元年／菊地屋書店
- 真修養と新活動 大正4年／広文堂書店
- 第5巻 我が国体と神道 大正8年／弘道館
- 我が国体の特色と敬神の真意義 大正13年／愛国社
- 日本人の国体信念 昭和8年／文録社
- 第6巻 神道精義 昭和13年／大日本図書
- 太神宮參詣記と敬神尊皇 昭和15年／内閣印刷局
- 神国民の知と行 昭和17年／錦正社
- 第7巻 学校教育と成層圏の宗教 昭和29年／幽韻社
- 第8巻 知性と宗教 — 聖雄信仰の成立 — 昭和31年／錦正社
- 第9巻 論文集（収録予定）、解説 仏耶兩教は遂に一致調和すべからざる乎（明治33年） 修養講話（明治37年） 天之御中主神に関する思想發達の一斑（明治41年） 神道の研究に關して所感を述ぶ（明治43年） 国民道徳と世界的宗教（明治45年） 先づ自己を知れ（大正3年） 神の觀念を通じて神道の神觀に及ぶ（大正3年） 倭論語の神託に現はれたる宗教思想の位置（大正4年） 國運の發展と戦後の宗教問題に關する疑義（大正6年） 「うしはく」と「しらす」てふ言葉の異同に關する疑義（大正8年） 国民的宗教としての神道の特色（大正9年） 日本に於ける生祠の研究（大正12年） 内鮮融和の契機としての玉山神社（昭和3年） 世界宗教上に於ける神道の位置（昭和4年） 神社对宗教問題より見たる神道の位置（昭和5年） 日本国民教育と宗教的心情（昭和8年） 欧米人の神道研究と本邦神道哲學者の學責（昭和9年） 大社教に表はれたる日本人の国体信念（昭和12年） 明治天皇の御生祠と本邦偉人の生祠（昭和12年） 慈靈尊者の神道（昭和12年） 神道自由研究の新観点（昭和27年）

神道研究と 其態度

本書の意義

第一篇 序 説

一

## シリーズ日本の宗教学③ 加藤玄智集 全9巻

島蘭 進(東京大学大学院人文社会系研究科教授)  
 監修、解説 高橋 原(財団法人国際宗教研究所研究員)  
 前川理子(神奈川大学外国語学部専任講師)

- |     |                                    |               |                   |
|-----|------------------------------------|---------------|-------------------|
| 第1巻 | 宗教新論                               | 定価10,500円(税込) | ISBN4-87733-220-0 |
| 第2巻 | 宗教講話、釈迦牟尼仏、心乃衛生                    | 定価11,550円(税込) | ISBN4-87733-221-9 |
| 第3巻 | 我建国思想の本義<br>神人乃木將軍                 | 定価11,550円(税込) | ISBN4-87733-222-7 |
| 第4巻 | 真修養と新活動                            | 定価 9,975円(税込) | ISBN4-87733-223-5 |
| 第5巻 | 我が国体と神道、我が国体の特色と敬神の真意義<br>日本人の国体信念 | 定価13,650円(税込) | ISBN4-87733-224-3 |
| 第6巻 | 神道精義<br>太神宮参詣記と敬神尊皇                | 定価11,025円(税込) | ISBN4-87733-225-1 |
| 第7巻 | 神国民の知と行<br>学校教育と成層圏の宗教             | 定価13,650円(税込) | ISBN4-87733-226-X |
| 第8巻 | 知性と宗教 聖雄信仰の成立                      | 定価 9,450円(税込) | ISBN4-87733-228-6 |
| 第9巻 | 論文集、解説                             | 定価 8,400円(税込) | ISBN4-87733-229-4 |

A5判/上製函入/クロス装 平成16年6月末日刊行  
 揃定価99,750円(本体95,000円+税5%) ISBN4-87733-219-7(セット)

既刊

## シリーズ日本の宗教学① 姉崎正治集 全9巻

- |     |                            |               |                   |
|-----|----------------------------|---------------|-------------------|
| 第1巻 | 言語学的宗教学、比較宗教学              | 定価 9,030円(税込) | ISBN4-87733-161-1 |
| 第2巻 | 復活の曙光                      | 定価11,550円(税込) | ISBN4-87733-162-X |
| 第3巻 | 国運と信仰                      | 定価13,440円(税込) | ISBN4-87733-163-8 |
| 第4巻 | 樗牛嘲風往復集、停雲集<br>南北朝問題と国体の大義 | 定価12,600円(税込) | ISBN4-87733-164-6 |
| 第5巻 | 宗教と教育                      | 定価14,070円(税込) | ISBN4-87733-165-4 |
| 第6巻 | 新時代の宗教                     | 定価 9,660円(税込) | ISBN4-87733-166-2 |
| 第7巻 | 世界文明の新紀元                   | 定価11,550円(税込) | ISBN4-87733-167-0 |
| 第8巻 | 社会の動揺と精神的覚醒                | 定価 9,450円(税込) | ISBN4-87733-168-9 |
| 第9巻 | 論文集・解説                     | 定価 8,400円(税込) | ISBN4-87733-169-7 |
- A5判/上製函入/クロス装 揃定価99,750円(税込) ISBN4-87733-160-3(セット)

既刊

## シリーズ日本の宗教学② 井上哲次郎集 全9巻

- |     |                                   |               |                   |
|-----|-----------------------------------|---------------|-------------------|
| 第1巻 | 西洋哲学講義 卷之一、倫理新説、勅語衍義<br>倫理と宗教との関係 | 定価10,500円(税込) | ISBN4-87733-173-5 |
| 第2巻 | 国民道德概論                            | 定価11,550円(税込) | ISBN4-87733-174-3 |
| 第3巻 | 巽軒論文初集、巽軒論文二集                     | 定価12,600円(税込) | ISBN4-87733-175-1 |
| 第4巻 | 釈迦種族論、釈迦牟尼伝                       | 定価 9,975円(税込) | ISBN4-87733-176-X |
| 第5巻 | 哲学と宗教                             | 定価18,900円(税込) | ISBN4-87733-177-8 |
| 第6巻 | 日本精神の本質<br>神道の特長に就いて              | 定価10,500円(税込) | ISBN4-87733-178-6 |
| 第7巻 | 東洋文化と支那の将来                        | 定価 7,350円(税込) | ISBN4-87733-179-4 |
| 第8巻 | 懐旧録、井上哲次郎自伝                       | 定価10,500円(税込) | ISBN4-87733-180-8 |
| 第9巻 | 論文集・解説                            | 定価10,500円(税込) | ISBN4-87733-181-6 |
- A5判/上製函入/クロス装 揃定価102,375円(税込) ISBN4-87733-172-7(セット)



株式会社 クレス出版

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-5 メローナ日本橋  
 ☎03-3808-1821 ☑03-3808-1822 <http://www.kress-jp.com/>